



# ありんこ便り

由木かたくりの会の家族会「ありの会」会報

2023 年  
6月23日発行  
通巻第 49 号

「ありの会」へのご意見・ご要望は 〒192-0355 八王子市堀之内1236-8 社会福祉法人由木かたくりの会気付「ありんこポスト」までに郵送するか、「ありんこポスト」に直接投函して下さい。Eメールで送る場合のアドレスは《 arinko\_renraku@yahoo.co.jp 》へ。ホームページは《 <http://arinkorenraku.g2.xrea.com/> 》です。

## 第 13 回通常総会の書面決議が 無事に終了しました

昨年度同様、本年度も書面にて通常総会が無事に終了しました。「感染症も 5 類に移行したのになぜ？」と思われる方もいらっしゃると思いますが、総会開催を検討していた時期はちょうど第 8 波の最中で、集まっての開催は難しいと判断し本年度も書面で決議を取らせて頂きました。お手元に届いてから、返信の時間まで短かったことをここに改めておわびいたします。

89 名からの会員の返答を頂き、先日連絡帳経由で報告させて頂きました通り全ての議案について承認可決いたしました。

ご意見ご要望に関しても役員、真摯に受け止め本年度活動していきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。頂いたご意見の中には法人へのご意見、ご要望もあり 5 月の合同会議にて法人へ意見要望を提出し返答いただきました。法人、役員会ともに意見を共有し利用者さんへのより良い支援へ繋げていきたいと思っておりますので引き続き皆様のご協力よろしくお願いいたします。

### ◎ 役員交代のご挨拶



後列左から：三島 (WG-継)、北島 (会計-新)、藤田 (会計-新)、備前 (WG-継)、大野 (会計-退)、中山 (監査-継)  
前列左から：石谷 (副会長-継)、中村 (会長-継)、清水 (会計-退)  
右上写真：海老原 (副会長一新)、右下写真：津田 (WG-継)

皆さまと直接お会いすることが難しい年でした。新旧の役員と、ワークグループ（WG）をご紹介します。

#### （退任のご挨拶）

会計 清水かね子（ぷらさ、de.かたくり）

会計を担当させて頂きました。皆様に、教えて頂きながら、どうにか務めることが出来ました。他部署の保護者の皆様と、お知り合いになれたことは、良かった と思います。ありがとうございました。

会計 大野真紀（かたくりの家・ベーカリー）

会計を二年間、担当させていただき、これまでは知らなかった会費の使い道などを知ることができました。在任中、ありの会に関わる方々にはお世話になりました。ありがとうございました。

#### （新任のご挨拶）

会計 藤田裕子（かたくりの家・長沼生活介護）

今年度より、会計を務めさせていただきます藤田です。息子が入所して早いもので5年目に突入しました。他の部署の方とお話しする機会は、なかなかないので色々教えて頂きながら楽しく頑張りたいと思います。どうぞ宜しくお願いします。

会計 北島麻由美（ぷらさ、de.かたくり）

この度令和5年度役員を務めさせていただきます、ぷらざ de かたくりの北島と申します。微力ながら皆様が笑顔で過ごせるように協力させていただきたいと思います。よろしくお願いいたします。

副会長 海老原 繁（かたくりの家・生活介護）



#### ◎ 法人からの返答

総会の書面議決書に法人への質問、要望がありましたので、書面での回答を要請しました。以下に記載します。

**Q：**昼食の件。現在は授産事業とのからみで食事代が設定されていますが、内部のやり取りではなく、新たな事業内容を早期に設定してほしい。

**A：**ご意見ありがとうございます。給食事業の収入が年間 900 万円程あります。それと同等の収入をあげられる新しい事業（作業）の早期実施については難しいところです。B 型事業の再編、見直し等と共に、新規作業について検討して参ります。

**Q：**施設の老朽化（特に由木工房等）が目立ちます。将来に向けてどのように考えていますか？

**A：**中長期計画の中で、かたくりの家の建物修繕について、課題としてあげています。一昨年より、施設整備費の利用について八王子市に相談しています。また設計士等からご意見を頂いているところです。今後、具体的なスケジュール等について検討して参ります。由木工房については、由木工房の B 型の建て替えも含め検討して参ります。

**Q：**22 年度からコロナ禍により、かたくりの家のイベント(1 日外出、1 泊旅行、アイスレク等)が開催できなくなり日々変化のない生活であると娘が嘆いており、「遊びに行きたい、行きたい」と親に訴えています。感染状況にもより

ますが、出来る範囲でのイベントの復活を期待しております。

**A:** 今年度もコロナの感染状況をみながらイベント等の実施となります。一泊旅行については、今年度も中止と考えております。昨年度同様に、一日外出等を考えております。また、フェスタかたかごは開催の方向でその準備に取り掛かっております。11月11日土曜日の開催予定としています。

**Q:** 給食の試食会、コロナのため保護者会などもなかったので、茶話会など計画して頂ければと思います。

**A:** 今年度、全体での説明会は取りやめとなりましたが、代わりに事業所毎の茶話会(イベント等含む)を行う予定です。各事業所からの連絡をお待ちください。

**Q:** 令和3年度以降の連絡網がないので役員依頼でも必要かと思っておりますので作ってほしいです。

**A:** 個人情報の保護の観点から、小中学校等でも連絡網は作らなくなっていると聞いています。法人でも同様に考え、作成する予定はありません。法人からの必要な連絡は、39メールでの対応としています。まだ、39メールについて登録されていないご家庭は法人までご連絡ください。

**Q:** コロナ禍で思うように活動できない中でも色々工夫をこらしてくださりありがとうございました。来年度はイベントが行えるといいですね活動報告には含まれておりませんでした。私のアンケートをとってくださったことにお礼申し上げます。大変勉強になりました。ありがとうございました。看護師さんが常駐している施設というのなかなかないので(しかも法人内に2名も)もうちょっとその恩恵に与ることができましたらありがたいです。よろしくお願いします。

**A:** 看護師ですが、以前は2名の配置となっていました。現在1名となっています。イベントの実施は、コロナの感染状況をみながら少しずつ実施して行こうと考えています。

## 入会式へ参列してきました

3年ぶりに入会式に「ありの会」から出席させて頂きました。年々、桜の咲く時期が早くなっていて「今年は桜が間に合うかな?」と思っていましたが、桜の花も新しく入会された方をお祝いするかのようには咲いていました。今年は3名の方が入会されました。どうぞ、よろしくお願いいたします。



## 健康診断のすすめ

新年度になって、利用者さま、ご家族の皆様の中には「健康診断のご案内」のはがきや封書がお住いの市区町村から届いた方もいらっしゃるのではないのでしょうか。

東京都は保健所での健康診断は行っておりません。各自で受けて頂くというのが現状です。「面倒くさい。連れて行くのが大変。検査を受けさせるだけで一仕事…」と「受けない」理由をあげたらキリがありません。年度も切り替わったこのタイミングで利用者さんの健康診断の受診をお願いします。健康診断を受けなかったことで発見が遅れてしまう病気もあります。自治体によっては、無料で受けられるところもあります。お住いの自治体にご確認してみてください。大変だからと一言で片づけてしまわず、受診していただけたらと思います。

利用者さんに限らず、ご家族の皆様の健康も「忙しいから後回し」と言わず、受けて頂けたらと思います。コロナの自粛生活の影響で、年齢関係なく筋力の低下も危惧されています。「運動不足だから息切れするんだ…」と片付けないでいただけたらと思います。自分の健康をしっかり把握して、来たる夏に備えていただけたらと思います。



## ありの会の会費納入について

5月19日にすでに連絡帳経由でお手紙を配布しておりますが、

**本年度のありの会の会費は 3,000 円に変更されております。**

納入期日はすでに過ぎておりますが、未納の方がいらっしゃいましたら下記口座へ振込をお願いいたします。

会費は、利用者さんの福祉・サービスの向上を支援し、かたくりの会の事業や活動への協力・支援、そのほか利用者さんや会員のためになる活動を行うために使われております。ご理解、ご協力をお願いいたします。また、振込済みの方で金額を間違えてしまわれた方がいらっしゃいましたらありの会までご連絡ください。

### 1. ゆうちょ銀行：

※ゆうちょ銀行間の振込の場合： 記号 10150、番号 17705811、 アリノカイ（ありの会）

### 2. みずほ銀行： 南大沢支店（店番 782）、普通預金 1207473、 ありの会

※南大沢支店は2023年3月6日、多摩センター支店内に移転しました。番号の変更はありません。

### 3. 振込名義：

できる限り利用者名での振込をお願いいたします（難しい場合は会員の方のお名前で構いません）

# かたくりの裏山と地域との繋がり

今年の初め、由木工房の裏の山桜が樹齢 50 年以上経ち倒木の可能性もあるということがわかり、鈴木亨さんと一緒に現状の確認をしました。かたくりの周辺では「なら枯れ（ならがれ）」という、木の病気が流行っていることもあって、伐採作業をしてくださいました。伐採作業は終わりましたが、短く切り分けた木材本体はもとより、伐採で出た枝や伐採の際に刈った草のかたづけはまだ作業が進んでいないのが現状です。このまま放置をしておいては、放火や来たる台風シーズンで崩れてかたくりの建物にも危険があるかもしれない…と危機感を抱いております。今年 4 月には相模原のキャンプ場で倒木により死者が出ていますし、かたくり前の歩道の街路樹も腐って根元から倒れています。身近に豊かな自然を残すのはとても大事ですが、適切に管理しなければなりません。鈴木さんも大変心配していますが、目と体の状態が悪く思うにませないようです。

法人を含めありの会でも「なんとかできないか」と考えておりますが、良いアイディアが出てこないのが現状です。そこで、会員の皆さまの中で木の伐採やその後の処理について詳しい方がいらっしゃいましたら

**ぜひ、ご連絡ください！！ お願いします！！**

また「樹齢 50 年以上」と聞いて、改めてかたくりの歴史を確認したいと思い「かたくりの会と私と」を読み直しました。そして歴史の長さに驚きました。かたくりの「最初の一步」からすでに 30 年以上。今よりも障害者福祉に関する理解も難しい時代だったのではと思うと、その時代にかたくりの会を作り、また地域の方が理解して下さり、今のかたくりの会があると思うと地域の方との繋がりは大切ではないかと改めて考えさせられました。

鈴木さんと「かたくり」は単に現在の作業所の地主と借り手という関係には留まりません。多摩ニュータウン開発が進む中で自然と農業を守ろうと努力してきた鈴木家と、この地域で障害者が安心して暮らせる場所を確保しようと苦闘していた家族有志と一緒に築き上げてきたものです。「かたくり」も社会福祉法人化され 17 年となり事業を安定な営めるようになって来ました。利用者—家族も社会福祉制度で事業者と契約して利用しているだけという風潮になっていますが、現状や将来にはまだまだ問題も不安も多く、誰かに「あなたまかせ」にして解決するものではありません。ありの会としても「かたくり」「地域の方々」とよこの繋がりを模索しながらこの地での「共生」や「絆」を模索して行きたいと思います。

そのための具体的な 1 歩として、枝や草のかたづけなど簡単な事だけでも協力して少しずつ手伝う方法はないものかと思案しています。会員皆様のご協力をお願いいたします。



# 利用者さんの通路

利用者さんが通所の際に使っている通路は、2014年5月にありの会の会員が皆で柵を作り、ウッドチップ等を引いて自らで補修を行いました。こちらも年月の経過とともに劣化をしていました。今ではウッドチップのかけらも見当たりません。

ありの会と法人で補修・整備の話を進めて利用者さんが安全に通れるように補装できないか…。コロナ禍でイベントができない中、利用者さんと一緒に何かできればと思いコンクリートの試料を貰って来て色を塗って並べたりと始めたこの作業も少しずつですが形がみえてきました。しかし依頼していた業者さんが体調を悪くし工事が止まっています。

いろいろツテと知恵をしぼって方法を検討中です。これも裏山の整備（前掲の生地）と同じに何か協力して一緒に出来る事、方法がないかも検討しています。

**これもやり方や方法の良いアイデアをお聞かせ下さい！！**

利用者さんが安全に歩けることを第一に、作業で使う農業用一輪車がスムーズに通れるように、利用者さん、職員さんが並んで歩いても十分な余裕があるように、と考えはじめたら欲が出てしまい完成まで少し時間はかかっていますが、もう少し！というところまでできました。レストランの利用などかたくりへいらっしゃる際はぜひご覧頂ければと思います。



## ◎ 通路の名称を考えて下さい

上の写真の通路に名前を付けようと法人とも相談しています。募集の時期や方法は追ってお知らせしますが、利用者さん、ありの会会員、職員さんに広く考えて頂ければと思います。

毎日の通所時や作業へ出かける時などによく利用する通路です。四



季の花々、ベリーがなる木、春にはかたくりが咲きます。この小さなかawaii小径に素敵な名前を考えて下さい。



# ありんこ掲示板

本年度、利用者さんの給食、送迎費が口座引き落としになるにあたり、「印鑑どれだっけ？」と考えた方、いらっしゃいませんか？私も「印鑑どれだっけ？」と考えていくつも押印しましたがすべて違い書類が戻ってきました。（法人の皆様、ご迷惑おかけしました。）結局、思い当たる印鑑全てを持って銀行へ行きましたが、「どれも違います。」と言われ、思わず窓口で「ちょっとでも合うものはありませんか？」と、まるで「少しオマケしてください」という感じで窓口で交渉する始末……。結局、新しく印鑑の登録をすることにしましたが私が持参した印鑑が多かったため窓口で「大事な印鑑は少ない方がわかりやすいですよ……」と言われてしまいました。

過去のありんこ便りで成年後見人については折に触れて書かせて頂きましたが、意外と「利用者さんのお金の管理」については触れていなかったと思いました。利用者さんのお金の管理をご家族の1人に任せている方は「誰か1人に任せる」のではなく「複数人で共有しておく」「何か目印をつけたり書きとめておく」ことをおすすめします。1人で管理されている場合は、必要な書類と一緒にお金についても書いておくと、万が一の時に利用者さんが困りません。ありの会からお渡しした「あんしんノート」に記載しておくのもいいかもしれません。もしくは、大事な印鑑には「しるし」をつけておくのもいいかもしれません。大事な情報なので、誰が見てもわかるのでは困ってしまいますが……。



成年後見人の仕事として「印鑑と暗証番号」の管理には決められた規定はありません。もちろん、専門職の方が行っている場合は管理されているかもしれませんが、親族後見では特にこれらの対応を求められることはありません。「暗証番号」については、わからないと利用者さんが買い物をしたり普段の生活の中で支障がでるので、これだけはわかるようにしてください。

現在は私が1人で管理をしているので、万が一のときに困らないよう「あんしんノート」と「私のエンディングノート」の併用で、万が一があっても困らないように対策をしています。（印鑑については追記をする予定です。）万が一、利用者さんの情報を一番多く把握し、対応している方が倒れてしまったら困るのは利用者さんとそれを支えていこうと考える人です。大袈裟に聞こえるかもしれませんが、利用者さんに関する情報は多すぎて困るということはありません。

（記：中村）

## 新任職員さんからのご挨拶

**西田文佳さん**（かたくりの家—長沼生活介護？）

改めまして、4月から新たに職員としてお世話になっております。西田文佳（あやか）と申します。早くも私が入職してから一か月が経過いたしますが、毎日、利用者様の素敵な笑顔に出会う度に、ここで皆様とお会いでき関わらせていただくことはとても楽しく幸せなことだと強く感じております。また、楽しい時ばかりではなく利用者様、そのご家族様が辛い時にも寄り添い支え頼っていただけるような支援員になりたいと思います。利用者様そして、ご家族様、これからもどうぞ引き続きよろしくお願いいたします。

